

調布市 商工会報

Information and Communication Report From Chofu-City Society of Commerce & Industry

平成15年7月1日発行
発行：調布市商工会
東京都調布市小島町2-36-21
電話：0424・85・2214
会員数：3,294
組織率：55.2%（平成15年5月13日）
編集：広報委員会
<http://www.annie.ne.jp/~chofusci/>



商工会長
萩本 貞 臣

真に求められる 商工会づくりを

うつつとうしい梅雨の季節、会員の皆様には如何にお過ごしでしょうか。

去る、5月27日開催の第42回通常総代会において平成14年度事業報告・決算、並びに平成15年度事業計画・予算など提出議案10件が満場一致にて承認可決されましたことをご報告申し上げます。

さて、長引く景気低迷により私たち商工業を取巻く環境は一段と厳しさを増しております。商工会においても、補助金の削減や収益事業の低迷により事業並びに財政の抜本的見直しを迫られております。

このような状況の中ではありませんが、特に平成15年度事業として、「積極的の外に出て商工業者との情報交流を行う」とを掲げ、「真に求められる商工会づくり」を活動目標に市内商工業の活性化に商工会の役割を果たして参りたいと考えております。

第42回 通常総代会開催



調布市商工会
第42回通常総代会

15年度の商工会基本方針
が決定される!!

今回特に組織の見直しと部会編成のあり方について組織委員会の答申に基づき、「会員の業種・地域による参加機会等による参加機会等の不均衡是正と業種特性に応じた活動組織づくり」を基本コンセプトとし、新たに平成16年度から部会再編成により建設業部会の設置と市内を地区割りした8支部の創設が決定されました。

景気対策と経営安定化策 街おこしと商工業振興策

決定

第42回通常総代会が去る5月27日(火)、調布クレストンホテルにおいて開催されました。添田商業部会長の司会進行により、議長には工業部会の田中副規総代が選任され14年度の事業報告、収支決算と順次上程された10議案すべてが慎重審議の上、原案通り承認可決されました。

商工会基本方針

デフレ経済の進行と雇用不安を抱え、個人消費や設備投資が一向に改善されない状況が続く中、市内商工業の経営環境は益々厳しさを増している。市内商工業活性化への牽引役としての商工会にあっても都財政の逼迫から補助金削減がここ数年継続し、また、収益事業である経済事業等も年々減少傾向にあり商工会財政及び事業の抜本的見直しが迫られている。

このような状況の中、当会では国、東京都並びに調布市との連携を尚一層強め、経営改善普及事業や地域振興事業の充実強化を図り、景気対策や経営安定化支援に各種事業活動を積極的に展開し地域総合経済団体として商工業の振興とまちづくりを一体的に推進する。

重点事業

- (1) 景気対策と商工業活性化への支援
- (2) 会員増強運動の推進と組織の拡充強化
- (3) 組織の見直しによる部会再編成及び支部組織創設の推進
- (4) 財政基盤の見直しと強化充実
- (5) 商工会館の有効活用と商工会議所構想の推進
- (6) 京王線立体化計画に伴う街づくりと中心市街地活性化構想の推進
- (7) 会員ニーズへの対応とPR活動の推進（会員地区別懇談会）
- (8) 創業支援・経営革新支援法による商工業振興の推進
- (9) 市内主要事業所を対象とした街づくりと産業振興に関する情報交換会の開催
- (10) 商工業の経営環境改善のための意見活動の展開

平成15年度 新事業ご紹介

ビジネス・サポート・サービス事業

商工会では、よりきめ細かな経営支援を目指して巡回専門相談員を新たに配置。皆様の事業所に訪問し、直に経営のお手伝いを致します。

受注開拓促進事業

建設業を営んでいる皆様へ!! 調布の工事は、調布の業者に頼みたい。そんな市民の声を届ける為に、名簿を作成・配布し、受注促進に役立ちます。

ものづくりアイデアコンテスト

一般の方から広くものづくりのアイデアを募集し、審査・表彰し、良いアイデアがあれば市内工業者により製品化を目指す工業振興事業です。

商業資源再発掘事業

市内商業者の優れた商品やサービスなどを改めて見つけ出し、市民の皆様への購買に結びつけられるようなPR活動として実施します。